

各自が自己ベストにチャレンジ! 小学校陸上記録交歓会が開催

9月25日、「第50回只見町小学校陸上記録交歓会」が町下運動広場で開催され、町内3小学校の5・6年生が参加しました。

今年は、新型コロナウイルス感染症予防のため、規模を縮小しての開催となりましたが、児童たちは、自己記録の更新などを目標に、全力で各競技に取り組んでいました。

昨年度から競技種目となっているジャベリックボール投げは、朝日小学校6年の五十嵐蓮くんが大会記録を更新しました。



▲最後まで走り切った男子1000m走



▲接戦の女子80mハードル



▲一生懸命にバトンを繋いだ4×100m男子リレー

第50回 只見町小学校陸上記録交歓会 入賞記録一覧表(3位まで)※敬称略								
種目	1000m走(男子) 800m走(女子)	100m	80m ハードル	4×100m リレー	走り幅跳び	走り高跳び	ジャベリック ボール投げ	
男子	1	梁取 歩 (朝・6) 3分40秒9	木津 大翔 (朝・5) 15秒0	船木 翔空 (朝・6) 17秒1	朝日小 1分01秒7	渡部巧人 (朝・6) 370cm	五十嵐 蓮 (朝・6) 41m73cm (大会記録)	
	2	五十嵐 創生 (只・6) 3分42秒6	本名 大成 (朝・6) 16秒1	矢沢 博哉 (只・5) 18秒4	只見小 1分07秒8	矢沢 悠樹 (明・5) 364cm	齋藤 全 (只・6) 34m27cm	
	3	梁取 暖 (明・5) 3分45秒8	馬場 日向 (明・6) 17秒3	酒井 優 (明・5) 19秒4	明和小 1分08秒2	五十嵐 悠陽 (只・6) 297cm	山内 丈大 (明・5) 26m61cm	
女子	1	齋藤 楓 (只・6) 3分03秒1	新國 優月 (只・6) 14秒7	松永 紗弥 (只・6) 15秒5	只見小 1分03秒7	渡部 花香 (明・6) 329cm	齋藤 有希 (明・6) 108cm	渡部 仁奈 (朝・6) 29m39cm
	2	矢沢 栞 (只・5) 3分14秒5	菅家 凜々 (只・5) 16秒8	長谷部 優歌 (只・6) 16秒8	朝日小 1分08秒2	目黒 夏穂 (只・6) 307cm	吉津 吏美乃 (朝・6) 103cm	大竹 杏奈 (只・5) 27m68cm
	3	山内 椿 (明・6) 3分19秒9	五十嵐 愛莉 (只・6) 16秒8	山本 朋佳 (明・6) 17秒0	明和小 1分09秒4	湯田 桜杏 (只・5) 245cm	山内 悠愛 (明・5) 103cm	五十嵐 愛葉 (只・5) 25m95cm

※氏名(学校名・学年)。只/只見小学校、朝/朝日小学校、明/明和小学校の略。男子高跳びは、今年度の出場者なし。

昔ばなしに触れる 昔ばなしを楽しむ会が 開かれました



10月11日、昔ばなしを楽しむ会が朝日振興センターで開催され、10人が参加しました。

只見町昔ばなしの会の皆さんの「ざっと昔、あったど」から始まる暖かい語り口調に、参加者全員が引き込まれていました。

参加は、聞くだけやお子様連れの参加も大歓迎のことです。開催日については、都度おしらせばんへ掲載されますのでご確認ください。

頑張れ!只見線! 只見線応援チャリティ プロレス開催



10月3日、只見線県境プロレス実行委員会が主催する「第4回只見線列車内プロレス」が、只見振興センター前の特設ステージで行われました。

新型コロナウイルス感染症予防のため、選手とのツーショット撮影やハイタッチなどはできませんでしたが、何度も立ち上がる選手の姿に会場は大盛り上がりでした。

聖火トーチが只見町に! 聖火リレートーチが展示 されました



10月13日から18日まで、オリンピック聖火リレーで使用されるトーチが、季の郷湯ら里ロビーで展示され、多くの人が記念撮影をされていました。

東京オリンピックの聖火リレーは、令和3年3月25日に福島県のJヴィレッジからスタートします。また、福島県内を繋ぐトーチの燃料には、国内の聖火リレーにおいて初となる水素の燃料を使用し、その水素は福島県産のものが使用されます。

これからも末長くお幸せに! しあわせ金婚夫婦表彰式



10月14日、只見町老人クラブ連合会が主催する「しあわせ金婚夫婦表彰式」が季の郷湯ら里で開かれ、金婚を迎えられた町内ご夫婦17組のうち13組が出席されました。

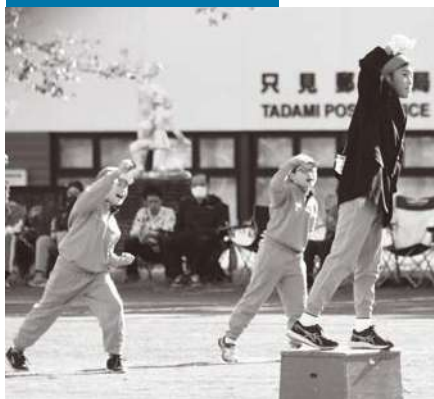
只見町老人クラブ連合会長五十嵐辰男さんのあいさつに続き、各地区代表のご夫婦に表彰状や記念品が贈られました。

これからも夫婦仲良く幸せに長生きしてください。

コロナに負けるな! 町立3小学校運動会

10月18日、町立3小学校で運動会が行われました。今年は新型コロナウイルスの感染症対策として、時間短縮や一部競技の動きの縮小、会場内のアルコールスプレーの設置などが実施されている中での開催となりました。幸い天気は秋晴れとなり、流行りの芸人のネタを織り交ぜた応援合戦やパフォーマンスを組み合わせた鼓笛に会場が熱くなりました。

●只見小学校



▲互いを激励し合う「応援合戦」



▲上級生が火花を散らす「200m走」



▲指示された競技をこなしてゴールへ「めざせ! スポーツ王! 2020」

●朝日小学校



▲全力で駆け抜けた「100m走」



▲先生とお題をクリアしてゴール! 「先生といっしょ♡」



▲食べたいのはラーメン? それともやきにく? 「何が出るかな?」

●明和小学校



▲曲の演奏中はダンス! 「ダンシング玉入れ」



▲息を合わせてターンを決める「明和台風接近中」



▲秋晴れの空に素敵な音色をひびかせた「鼓笛」

只見の養蚕を学びました 只見町ブナセンター 自然観察会



9月20日、只見町ブナセンター自然観察会「只見の養蚕跡地を訪ねよう!」が開催され、養蚕における蚕のエサとなり耐寒性と耐雪性に優れた十島桑の中心的地な栽培地であった十島集落を訪れました。

十島の住民の方に現存する十島桑の場所や実際に利用された養蚕道具の使い方などを教えていただき、参加者は只見のかつての産業である養蚕への理解を深めました。

地元の良さを再発見! 明和ふるさとハイキング が開催



10月25日、明和ふるさとハイキングが、ただみ観察の森・梁取のブナ林で行われ、スタッフを合わせて37人が参加しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で例年よりも遅い開催となり、少人数グループに分けるなどの対策を実施した上での開催となりました。

参加者は、ガイドの説明に耳を傾けたり、雄大な巨木を観察したりし、ハイキングを満喫しました。

チーム一丸となってプレー 市町村対抗野球&ソフト ボール大会



9月19日、市町村対抗野球大会が行われ、只見町は強豪西郷村チームとの対戦となりました。大竹力選手の好投、選手の絆で、強豪相手に素晴らしい試合運びでしたが、惜しくも0-4で敗れました。

10月18日には、市町村対抗ソフトボール大会に出場し、川俣町と対戦しました。残念ながら初戦敗退となりましたが、馬場秀明監督自らが出場し、チーム一丸となり奮戦する姿にエールが送られました。

サプライズもありました! 町内視察研修会が行われ ました



10月25日、なんでもチャレンジ隊の町内視察研修として、河井継之助記念館、ただみの森キャンプ場で「只見の歴史を学び、食欲の秋を満喫!」講座が開講されました。また、当日は、チャレンジ隊へのサプライズ講座として、伊北地区(非)漁業協同組合の協力で、只見湖でイワナの放流体験も実施されました。

参加したチャレンジ隊の子どもたちは、「大きくなった魚を釣ってみたい」と講座の感想を話してくれました。